

平成 30 年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
35102	カレッジ英文法 College English Grammar	青山 晴美	専門	1	選択	1・2年 前期
科目の概要						
この授業では、英語の基礎的な文法を学ぶことができる。英語が好きで自由に使いこなせたらいいという希望をもちながら、うまくいかないという学生のための基礎力をつけることを目的にしている。文法は難しいからと敬遠しがちだが、わかりやすくもう一度英語の基礎について学ぶので、この授業を履修した後では、今まで難しかった英語が随分やさしく感じられるはずである。英語の基礎知識を修得して、社会に出たときに自分の可能性を広げて活躍することができる。						
学修内容			到達目標			
① 英語の基本文法を理解する。 ② 毎回、新しい文法を確認する穴埋め問題をする。 ③ 日本語を英語に変える練習をする。 ④ 復習の少テストを受ける。 ⑤ 毎回、予習の宿題をする。			① 毎回、新しい文法事項を説明することができる。 ② 文法が理解できたことを確認することができる。 ③ 英語で表現することができる。 ④ 復習をすることで自分の理解度の確認ができる。 ⑤ 予習をすることで、授業の内容がよく理解できる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める具体的な社会人基礎力の行動事例				
前に 踏み 出す 力	主体性	<ul style="list-style-type: none"> 英語の文法を理解するという目標にむかい取り組むことができる。 毎回の小テストでは、授業以外でも自分で調べた情報を使うことができる。 授業以外の時間を使い、繰り返し問題を解くことができる。 				
	働きかけ力					
	実行力	毎回、小テストの準備をすることができる。				
考 え 抜 く 力	課題発見力	毎回の単元にたいして、課題を見定めることができる。				
	計画力					
	創造力	問題を解くにあたり、固定概念やそれまでの知識にとらわれず、様々な視点から考えることができる。				
チ ム で 働 く 力	発信力	授業中に自分の英作文を発表できる。				
	傾聴力	問題意識をもって講義を聞き、自分の英作文に応用できる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など、講義に支障をきたす行動をせずに、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト: Simply Grammar シンプルセンテンスで学ぶ基礎英文法 Kikuji Saito, Michiko Joich, 南雲堂 参考文献: なし						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連: トラベルホームステイイングリッシュ、TOEIC リスニング、TOEIC リーディング 資格との関連: なし						
学習上の助言			受講生とのルール			
毎回、予習の宿題があるので必ずやってきてください。予習はチェックします。 自分のわからない部分をチェックして授業に参加するとよい。 単元ごとに小テストをするので、復習は必ずしてください。			合計 14 回のテストをするので、欠席するとその日の点数は零になるので、欠席はしないこと。 携帯電話は切り、カバンにしまっておくこと。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	達成目標		各評価方法、評価にあたって重視する点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト	80	①	✓	計 14 回の少テストの点数を平均して判定する。
		②	✓	① 授業内容を理解できているか確認する。
		③	✓	① 英作文で出題する。
		④	✓	出題範囲は、前回の授業で習った文法事項。
		⑤	✓	
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(主体性) 予習・復習の自己学修に取り組む。
		②	✓	(実行力) 小テストの課題に向けて取り組む
		③	✓	(課題発見力) 自分のできない文法事項を明確にすることができる
		④	✓	(創造力) 問題を解くカギを理解する。
		⑤	✓	(発信力) 自分の英文を発表することができる (傾聴力) 授業での文法の説明を理解することができる。 (規律性) 欠席や遅刻をしない。
その他	10	①	✓	新しい文法事項・単語を調べてくる・穴埋め問題をする・英作文を含んだすべての予習を確認する。(1 点×14 回)
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル S(秀)及び A(優)の基準	到達レベル B(良)及び C(可)の基準
S は、小テストで、毎回、90%以上の問題が解けている。 カレッジ英文法が理解でき、運用できる。 A は、小テストで、毎回、80%以上の問題が解けている。	B は、小テストで、毎回、70%以上の問題が解けている。 C は、小テストで、毎回、60%以上の問題が解けている。

週	学習・教育内容	授業の実施方法及び フィードバックの方法	達成レベル C(可)の目安	予習・復習	時間 (分)	能力 名
1週 / 1週	・ガイダンス ・英語の動詞について be 動詞と一般動詞の違いと活用を学ぶ。	講義・演習(問題を解く)	・Be 動詞と一般動詞の違いが理解できる。 ・疑問文と否定文の作り方が理解できる。	(復習)教科書の Unit 1 と Unit 2 の復習 (予習)Unit 3 の予習	60 60	主体性 課題発 見 力 規律性
2週 / 2週	過去形と未来形について学ぶ。 動詞の活用について学ぶ。	講義・演習(問題を解く) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	Be 動詞と一般動詞の過去形と未来形の作り方が理解できる。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 3 の復習。 (予習)Unit4 の予習	45 45	主体性 課題発 見 力 創造力
3週 / 3週	助動詞の意味と使い方を学ぶ	講義・演習(問題を解く) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	・それぞれの助動詞の使い方と意味が理解できる。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 4 の復習。 (予習)Unit 5 の予習	45 45	主体性 課題発 見 力 実行力
4週 / 4週	冠詞の使い方と意味について学ぶ。	講義・演習(問題を解く) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	冠詞の種類と違いと、使い方が理解できる。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 5 の復習。 (予習)Unit 6 の予習	45 45	主体性 課題発 見 力 傾聴力
5週 / 5週	代名詞の種類と役割について学ぶ。	講義・演習(問題を解く) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	それぞれの代名詞の意味が理解できて、文章の中で使える。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 6 の復習。 (予習)Unit 7 の予習	45 45	主体性 課題発 見力 創造力
6週 / 6週	前置詞の種類と役割について学ぶ。	講義・演習(問題を解く) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	それぞれの前置詞の意味が理解できて、前置詞を使って文章を書くことができる。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 7 復習。 (予習)Unit 8 の予習	45 45	主体性 課題発 見力 創造力
7週 / 7週	接続詞の種類と役割について学ぶ。	講義・演習(問題を解く) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	それぞれの接続詞の意味を理解して、文章を書くことができる。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 8 の復習。 (予習)Unit 9 の予習	45 45	主体性 課題発 見 力 発信力
8週 / 8週	比較級と最上級の作り方と使い方について学ぶ。	講義・演習(問題を解く) 授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	比較級の形と意味、最上級の形と意味を理解できる。文章が書ける。 小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 9 の復習。 (予習)Unit 10 の予習	45 45	主体性 課題発 見 力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学習・教育内容	授業の実施方法及びフィードバックの方法	達成レベル C(可)の目安	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	進行形の作り方と使い方について学ぶ。	講義・演習(問題を解く)授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	進行形の形と意味を理解して、文章を書くことができる。小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 11 の復習。 (予習)Unit 12 の予習	45 45	主体性 課題発 見力 規律性
10週 /	不定詞の作り方と使い方について学ぶ。	講義・演習(問題を解く)授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	不定詞の形と意味を理解して、文章が書けるようになる。小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 12 の復習。 (予習)Unit 13 の予習	45 45	主体性 課題発 見力 実行力
11週 /	動名詞の作り方と使い方について学ぶ。	講義・演習(問題を解く)授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	動名詞の形と意味を理解して文章が書けるようになる。小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 13 復習。 (予習)Unit 14 の予習	45 45	主体性 課題発 見力 規律性
12週 /	受動態の作り方と使い方について学ぶ。	講義・演習(問題を解く)授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	受け身の形と意味を理解して、文章を書くことができる。小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 14 の復習。 (予習)Unit 15 の予習	45 45	主体性 課題発 見力 規律性
13週 /	現在完了の作り方と使い方について学ぶ。	講義・演習(問題を解く)授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	完了形の形と意味を理解して、文章を書くことができる。小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 15 の復習。 (予習)Unit 16 の予習	45 45	主体性 課題発 見力 創造力
14週 /	関係詞の作り方と使い方について学ぶ。	講義・演習(問題を解く)授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	関係代名詞と関係副詞)の使い方を理解して文章を書くことができる。小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 15 の復習。 (予習)Unit 16 の予習	45 45	主体性 課題発 見力 実行力
15週 /	仮定法の作り方と使い方について学ぶ。 総括 まとめ	講義・演習(問題を解く)授業の開始時に小テスト。その後、解答と説明を行う。	英語の仮定法(if)の形と意味を理解して文章を書くことができる。小テストで 60%とれる。	(復習)教科書の Unit 16 の復習 (復習)すべての単元の復習	45 45	主体性 課題発 見力

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況
把握力 規律性 ストレスコントロール力